

# KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 **かすか**

平成17年  
11/15  
No.817



特集

すべての青少年の健やかな成長を願って…

# 子どもは宝

## CONTENTS

- 6 市からのお知らせ
- 9 トピックス
- 10 情報ひろば
- 15 **カンガルー通信**
- 16 まちのニュース

10月15日に行われた  
春日原地区地域子ども  
教室「卓球教室」の様子。

11月は、

「全国青少年健全育成強調月間」です。

少子高齢化という

人口構造の急激な変化の下、

青少年を取り巻く環境は、

大きく変化しています。

次代の担い手であり、

未来の希望を託す

貴重な存在である青少年。

そんな青少年が、

豊かな個性と能力を培い、

心身ともに健やかに成長することは、

社会全体の願いです。

その実現のために、

私たちは何ができるのでしょうか。

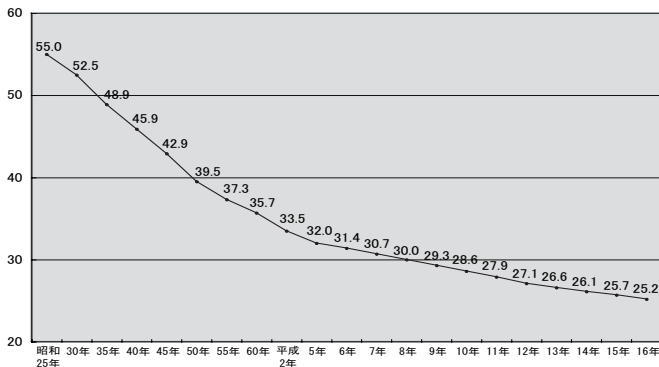
この機会に一緒に考えてみませんか。

すべての青少年の健やかな成長を願って…

特集

子どもは宝

青少年人口及び総人口に占める青少年人口の割合の推移



資料:総務省「国勢調査」推移人口(各年10月1日現在)

# 現状と課題

## 青少年を取り巻く環境

今日、日本社会は、少子高齢化が急激に進んでいます。このような人口構造の変化の中で、情報化や国際化、消費社会化が進行し、家庭や学校、地域、職場、情報、消費の場など、青少年を取り巻く環境にも大きな影響が出ています。

出産率の低下による兄弟姉妹の減少、離婚・再婚家庭の増加、未婚率の上昇など、家庭は小規模・不安定化しています。

また、インターネットの普及は、ボランティアや国際貢献などに取り組

む若者の増加など良い影響も与えています。反面、身近な人間関係を希薄化させ、青少年の非行、不登校、ひきこもり、虐待などのさまざまな問題を深刻化させています。

これらは、若者の社会的自立の遅れを助長する原因となっています。

## 青少年問題の重点課題

人間の基本である、自立心や責任感などの人間性の育成や、社会で生きていく上で何が求められ何が許されなにかという規範の意識付け。これを、成長の課程で、青少年に自ずと備わる社会をつくるため、国は、重点的に取

り組むものとして、3つの課題を挙げられています。

社会的自立の支援

青少年が社会の一員として自立した生活が送れるよう支援する。

困難を抱える青少年の支援

非行などに陥りやすい状況にあるなど、困難を抱える青少年に対する、環境や条件が改善されるよう支援する。

能動性を重視した青少年観への転換

保護・教育を受けるだけでなく、自らの意見を持ち、自己を表現し、他者を理解し、自ら行動する青少年観への転換を推進する。

## interview

### 少年たちは知らないだけだから大人が補って導く 少年補導員 **橋本 巖**さん

平成8年から約10年間、少年補導員として、少年たちと関わってきました。

私たち補導員は、月に数回、夜間パトロールを行い、公園や駐車場などに集まっている少年たちに声をかけています。少年たちと接する際には、彼らと同じ目線で考えるということを心がけています。単に叱るのではなく、温かい目で愛情を持って接することが大切なのです。

また、ものの善し悪しをはっきりと言うこと、そして、なぜ悪いのかなど、きちんとした道徳感に基づいた規範を教えてあげることも重要です。

私たち補導員は、警察ではないので、未成年が所持するタバコを取り上げたり、捕まえたりする権限はありません。しかし、声をかけてあげることができます。人生経験の中から、少年たちを補い、導いてあげることが補導員の役目であり、社会全体の大人の役目なのです。



少年たちを取り巻く環境には、非行に走る要因がたくさんあります。非行少年は、まだ子どもです。少年たちは、ただ物事を「知らない」だけ、そして「さみしい」のではないでしょう。

私たち大人が、やさしく温かい目で愛情を持って接することが、非行の芽を摘む第1歩だと思います。



# 取り組む

## 基本は「家庭」

子どもたちの健全な育成は、やはり「家庭」が基本。子どもが愛されているんだと感じることができると家庭環境が望まれています。会話をしたり、ときには抱きしめたり、子どもとのふれあいを大切にしましょう。

また、早寝・早起きなどの基本的な生活習慣はもちろん、家事の役割分担をしたり、読書を勧めたり、家庭の中できちんとしつけをすることも重要です。

ただし子どもを大切にするあまり、過保護になったり、甘やかしたり、干渉しすぎたりしてはいけません。無責任な放任はいけません。子どもが自

## interview

### 何よりもまずは大人からありのままを受け止めよう

教育文化研究所 長阿彌幹生さん

不登校やひきこもりなど、子どもたちに関する問題が浮き彫りになっています。このことで悩んでいる保護者もたくさんいることでしょう。

しかし、今、これらの問題をきっかけに、家庭や地域、学校、社会全体に、本来あるべき教育について考えるパワーが大きくなっています。

どうすることが、子どもの幸せなのか。親は、何よりもまずこれを一番に考えるべきです。子どもは親の所有物ではありません。自分と子どもはまったく違う人格があると認識しなければなりません。子どもの良い所も悪い所もすべて、ありのままを受け止め、人格を尊重した上で、正しい方向に導くことが大切です。

子どものありのままを受け止めるには、まずは、親自身が自分のありのままを受け止めなければなりません。これは、親だけの話ではありません。社会のすべての大人に言えることです。

一人の子どもをできるだけたくさんの大人が見守り育てる。これが、子どもが成長するのにも、最もよい環境と言えます。親だけでなく、学校や地域、社会に生きる大人たちが、自分をきちんと受け止めて認めていく、そして、子どものありのままを受け止めていく、それが今一番重要だと思います。



らきちんと考え、積極的に行動するよう、温かく見守りましょう。

市は、子どもをどう育てていくべきかを考えたり話し合ったりする場として、家庭教育学級を開設しています。

## 「学校」での教育

今、学校では、総合的学習として、個性を生かして、生きる力を育む教育や、正義感や倫理観、思いやりなどの豊かな人間性を育む、心の教育」の充実に取り組んでいます。

また、子どもの暴力行為やいじめ、不登校などを適切に対処するため、心理カウンセラーを配置していま

す。保護者からの相談にも応じていますので、ぜひ利用してください。

## 「地域」での教育

近所のおじちゃん・おばちゃんなど、地域の人々の温かい眼差しがあつてこそ、子どもたちは安心してすくすく育ちます。地域全体で、日頃から、子どもたちを見守り、励まし、ときには注意するなど、より多くの人々がさまざまな形で地域活動に関わっていくことが、青少年の健全育成に大きな力となるのです。

また、子育てについて相談相手もなく孤立しがちな親を、経験がある人た

ちが支えたり、父親同士で子どもの育成に取り組んだりする、地域での子育て支援やネットワーキングづくりも重要となってきます。

市内では、校区や自治会単位で、地域子ども教室」を行っています。卓球やフットボール、パソコンなど、さまざまな教室があり、地域住民が指導者となって行われているものもあります。

また、子どもたちの手による子どもたちの活動「子ども公民館」が発足され、今年度市内13団体が、バスケットボールなど、子どもたち主催の行事を行っています。

地域子ども教室として、すぐっ子広場」に取り組んでいる村田芳徳さんに話を聞きました。

須玖小学校区地域子ども教室「すぐっ子広場」。この広場の推進委員長を務めています。

この広場ができたのは、平成15年11月。学校週5日制が導入された翌年のことです。もともと、子どもたちのための読み聞かせのボランティア活動が行われていた同校区。これを受け継ぐ形で、スタートでした。現在は、放課後や土・日曜日に、ソフトボールや集団遊び、料理、手芸、絵がき、読み聞かせ、エコクラブなど、さまざまな活動をしています。

この広場の特徴は、学校や行政とうまく連携をとっているところだと思っています。行事を行う際には、学校の施設を借りたり、校内放送などで子どもたちに呼びかけてもらったりしています。おかげで、子どもたちもたくさん集まってくれます。また、市の職員や遊びのボランティア、遊名人」に協力してもらったりすることで、活動の幅も広がっています。

また、広場では、地域住民が講師をする生け花教室や昔遊び教室なども行っています。毎回、子どもたちは、地域のおじいちゃん・おばあちゃんと一緒に遊ぶことを心待ちにしているようです。この広

場を通じて、子どもだけではなく、「人」と人とのつながりも深まっていると感じています。

「子どもが中心」を合言葉に、どんな形でもいから、子どもに喜んでもらいたいと思い、活動を続けていくのですが、子どもたちと知り合うきっかけとなり、顔見知りになり、町で会ったときにあいさつしたり、おしゃべりしたり、そんなふれあい」が、私の元気の源となっています。

これからも、この「すぐっ子広場」が、子どもたちが喜んで集まる場所になるよう、活動を充実させていきたいと思っています。



## 「子どもが中心」を合い言葉に すぐっ子広場推進委員会委員長 村田芳徳さん



10月13日のすぐっ子広場「博多にわか」の様子。日頃使わなくなった昔からの博多弁に悪戦苦闘！

### 取材を終えて・・・

青少年期 それは、人として根が張り、幹や枝を伸ばし、葉を付ける、成長著しい時期。花を咲かせ、実を付ける将来に大きな影響を与える、人生の中で最も大切な時期と言えるのではないだろうか。

今、社会は、少子高齢化や家族化、情報化、消費社会化など、めまぐるしく変化しています。そして、青少年を取り巻く環境に大きな影響を与えています。

青少年にこのような影響を与えているのは、まぎれもなく私たち、大人」です。青少年の問題は、大人社会の問題の反映だとも言われています。

「未来を担う子どもたちは、社会全体の『宝』。子どもたちが未来に希望を持ち、たくましく成長することは、子どもたち自身だけでなく、これからの未来を生きる私たち一人ひとりのためでもあるのです。

社会の一員として、あなたにできることがあるはずですよ。

11月21日～23日

## ゴミ収集を休みします

勤労感謝の日前後の11月21日(月)～23日(水)は、ゴミ収集を休みます。  
この期間が「粗大ゴミ」の収集日にあっている地区は、それぞれ2日後に振り替えて収集します。

粗大ゴミ振替日

22日(火) 24日(木)

23日(水) 25日(金)

粗大ゴミを出したい人は、20日(日)までに、各地区担当の収集業者に電話で予約してください。

問い合わせ先 環境対策課

☎(584)1111 ☎(584)1147



市からの  
お知らせ

傍聴しませんか

## 春日市議会12月定例会

7日(水) 本会議(議案の上程、提案理由の説明など)

9日(金) 本会議(議案質疑など)

12日(月)・13日(火)・14日(水) 各常任委員会(議案審査)

15日(木)・16日(金) 本会議(一般質問)

19日(月) 各常任委員会(議案審査のまとめ)

20日(火) 各常任委員会(閉会中の調査事件の調整など)

21日(水) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)  
日程は、都合により変更になることがあります。傍聴する場合は、事前に問い合わせてください。

問い合わせ先 議会事務局

☎(584)1111 ☎(584)1146



医療受給者の皆さん

## 加入保険の変更届を忘れずに

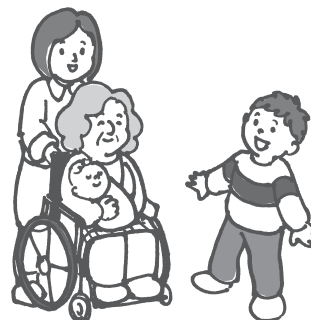
春日市の医療受給者証(乳幼児医療、障害者医療、母子家庭等医療、高齢者医療、老人医療)を持っている人は、加入している健康保険が変更になった場合は、届出が必要です。

持ってくるもの 新しい健康保険証 医療証  
印鑑

勤務先が変わらなくても、部署の異動や組織の再編、保険証の更新などで記号や番号が変わる場合があります。また、退職して、健康保険が任意継続になった人も同様です。これらの場合も届出が必要です。

届出・問い合わせ先 国保年金課医療担当

☎(584)1111 ☎(584)1141



11月12日～25日

## 「女性に対する暴力をなくす運動」期間

夫やパートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性を取り巻く暴力は社会的に大きな問題となっています。

これらの問題は、女性の人権が軽視されている現状に原因があります。私たちは、こうした現状を改善する努力を行い、男女共同参画社会づくりを進めていかなければなりません。

### 一人で悩まないで

市や法務局は、女性に対する電話相談を受け付けています。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

ちくし女性ホットライン

相談日 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

相談時間 午前10時～午後5時

☎(513)7335

全国一斉の人権ホットライン

福岡法務局と福岡県人権擁護委員連合会は、「女性の人権ホットライン」を開設します。

相談日 11月20日(日)

相談時間 午前10時～午後5時

☎(715)6138

問い合わせ先 人権女性政策課

☎(584)1116 ☎(584)1153



女性に対する暴力  
根絶のためのシン  
ボルマーク

## 体力低下・生活習慣病を防ごう

### 子どもの体力向上タウンミーティングイン福岡

現在、天神山小学校は、文部科学省の指定を受け、「子どもの体力低下」、「生活習慣病」の予防に向けての事業を行っています。

その一環として、「子どもの体力向上タウンミーティング」と題して、基調講演や公開討論、エクササイズ教室などを開催します。

参加は無料です。

期日 11月26日(土)

場所 市民スポーツセンター

時間・内容

午前10時～午後0時30分

基調講演 「子どもの体力の現状と課題」

講師 武隈 晃さん(鹿児島大学教育学部教授)

実践事業・活動の紹介

講師 大久佐政美さん(同小教諭)

討論 「育てよう！運動好きな子どもたち」

司会 武隈 晃さん

発言者 同小6年男女児童、吉弘幸三さん(同小  
PTA会長)、稲住宏子さん(同小校長)、白水卓  
之さん(春日イーグルス理事長)、山本勝昭さん  
(福岡大学スポーツ科学部教授)

午後1時30分～3時

ダンス・エクササイズ(「アイダアイダ」を楽しく踊る)

スポーツ・運動遊び教室(2本のロープを使うなわとび「ダブルダッチ」などの体験)

午前10時15分～午後0時30分

チャレンジ体力テスト(子どもの体力測定)

エクササイズや体力テストの参加希望者は、運動ができる服装と上履きを準備してください。

問い合わせ先 学校教育課

☎(584)1111 ☎(584)1153



受付が始まります

## 平成18年度の保育所(園)入所申込

平成18年4月から市内の保育所(園)への入所を希望する人の、申込受付を開始します。

対象 市内に居住し、次のいずれにも該当する乳幼児  
生後51日(岡本保育所は生後3カ月)から就学前まで  
保護者の仕事や病気などの理由で、家庭で保育を受けられない

現在入所中でそのまま継続を希望する人や、入所待機中の人、新たに申し込みが必要です。

また職場復帰などで年度途中の入所を希望する人も、早めに申し込んでください。

受付期間 12月15日(木)～平成18年1月16日(月)〔岡本保育所に入所中の園児は1月31日(火)まで〕

受付時間 午前8時30分～午後5時

受付場所 各保育所(園) 市こども未来課  
申し込む前に、入所希望の保育所を乳幼児と一緒に訪問してください。

なお、申込用紙は、12月1日(木)から、各保育所(園)、市こども未来課で配布します。

問い合わせ先 こども未来課保育所担当

☎(584)1111 FAX(584)1115



### 市内保育所(園)一覧

保育所(園)名	住所	電話・ファックス番号
春日原保育所	春日原北町1-3-2	☎(571)0153 FAX(571)0154
岡本保育所	岡本1-89	☎(591)3617 FAX(591)3629
昇町保育所	昇町3-159	☎(571)1915 FAX(571)1935
須玖保育所	須玖南2-120	☎(501)3090 FAX(501)3093
大和保育所	大和町1-4-1	☎(571)3267 FAX(571)3339
白水保育所	下白水南3-68	☎(582)2657 FAX(586)0660
春日東保育所	光町1-73	☎(591)1918 FAX(571)0403
若竹保育園	桜ヶ丘4-6	☎(591)6023 FAX(582)7966
春日中央保育園	昇町6-109	☎(581)8640 FAX(584)0304
あいあい保育園	白水ヶ丘1-12-3	☎(915)7555 FAX(915)7557
まみい保育園	大土居1-97-2	☎(588)7300 FAX(581)1688



## TOPICS①

力走する春日小5年生児童たち



### 市内小学校で 運動会

雨にも負けず

**春** 日、春日原、春日西、天神山の各小学校で、10月2日、運動会が開催されました(ほかの小学校7校と中学校は春に実施済み)。

保護者や地域住民らが、朝早くから応援に駆け付ける中、運動会はスタート。声援や拍手を背に受けながら、子どもたちは、徒競走などの競技に、全力で取り組みました。また、綱引きやかすが首頭などPTAなどの参加競技も行われ、各学校とも盛り上がっていました。

残念ながら、昼食の最中に雨が降りだし、午後からの競技は中止に。この日行えなかった競技については、後日、改めて保護者に集まってもらい披露、好評を博していました。

## TOPICS②

元気に歌うSPASH



### 春日市 商工展・まつり

市民と商工業者のふれあいの場

**汗** ばむ陽気の中、春日公園で、10月16日、春日市商工展・まつりが行われました。商工会会員の出店が並ぶ中、卵の大安売りには長蛇の列ができ、はしご車試乗会やパトカー・白バイ乗車撮影会には親子連れらが楽しそうに参加していました。

筑紫法人会のイベントでは、同会が、毎朝、登校する児童に声かけをしている、若葉台東おはよう会」を表彰。また、ボランティアで難聴者に要約筆記を行っている「でんでん虫」に対して、チャリティーゴルフ益金を寄贈しました。

ステージでは、市民吹奏楽団の演奏や女性デュオ「SPASH」のコンサート、お食事券や映像機器が当たる、お楽しみ抽選会」も行われ、大いに賑わいました。

## TOPICS③

会場を練り歩く「アダチ宣伝社(ちんどん屋)」



### いきいきフェスタ

家族連れなどで大にぎわい

**い** きいきフェスタ春日2005が、10月23日、いきいきプラザと春日小学校、ばれつと館で行われ、約3,000人の市民らで終日にぎわいました。

いきいきプラザには、手作りおもちゃが用意された子育て広場や、高齢者疑似体験コーナーなどが設けられました。

また、福祉ばれつと館ゆり工房、知的障害者授産施設の、ふれあいチャレンジコーナー」では、たくさん子どもたちがクッキーや木工、ピーズアクセサリー作りを体験しました。

そして、フェスタの最後を締めくくったのは、ダンス交流。いきいきプラザ前の道路で、大勢の市民やスタッフが、マツケンサンバ」を楽しく踊りました。

# 情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎584-1111  
www.city.kasuga.fukuoka.jp/

## イベント EVENT

### 福岡県男女共同参画センター あすばるフェスタ2005

.....  
バザー、産直市、体験教室など約80のイベントを行います。26日には、林 文子さん(株ダイエー代表取締役会長兼CEO)による講演会も行います。

入場は無料です。

日時 11月26日(土)・27日(日)

午前9時30分～午後4時27分

日は午前10時～

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

講演会、道を拓くのはあなた自身〜チャレンジすることの喜び〜

日時 11月26日(土)

午後1時～3時50分

当日は、パネルディスカッションも行います。

なお講演会も無料ですが、

事前に申し込みが必要です。詳しくは、問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 同センター  
「あすばる」事業推進課

☎584-12661

☎584-12662

### 遊びに来ませんか 幸府園まつり2005

日時 11月20日(日)

午前10時～午後4時

場所 幸府園 太宰府市大佐野7-6111

内容 障害者の手作り商品 木工玩具販売 デパートの拾得物などのバザー 模擬店

ステージ演奏 かりゆし抽選会 ホークスグッズ

など)

問い合わせ先 同園

☎925-7200

☎922-3154

### 精華女短コミュニティオケ 第3回定期演奏会

短大生と市民が一緒に作るオーケストラの演奏会です。

日時 11月23日(水)

午後2時～4時

場所 ふれあい文化センター スプリングホール(大谷6-24)

曲目 ベートーベン交響曲第5番 運命」ピゼー、カルメ

ン組曲」オペラアリアな

指揮 小山田真徳(同短大教授)

バリトン独唱 金 寛東(韓国延世大教授)

入場料 一般 800円(当日1000円)

学生 500円(当日600円)

問い合わせ先 同オケ事務局

☎591-6331

☎592-3591

## SPORT スポーツ

### ソフトバレーボール部員募集 「ラブ・レインボー」

.....  
年齢は問いません。小さな子どもがいる人や初心者も大歓迎です。

一緒に汗を流しませんか。

練習日時 毎週月・木曜日

午前10時～正午

練習場所 西スポーツセンター(那珂川町中原541)

問い合わせ先 鶴

☎593-2413(☎兼用)

## HEALTH 健康

### 12月生募集

### 一般会員になるための運動教室

いきいきルームの一般会員にな

るための運動教室です。

一般会員になると、健康運動指導士のアドバイスを受けながら、運動機器を使って、定期的に運動を行うことができます。

対象 市内に居住または勤務する20歳以上の人

日時(1回目・いずれか)

12月8日(木) 午後2時～4時

12月10日(土) 午前10時～正午

2～4回目の日程は申込時に確認してください。

場所 いきいきルーム昇町1-1-20

参加費 1000円

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 いきいきルーム

☎501-1162(☎兼用)

### 日本オストミー協会

### オストメイトのための健康教室

.....  
オストメイトとその家族が対象の、ストマー全般の管理についての教室です。参加は無料です。

日時 11月20日(日)

午後1時～4時

場所 福岡県総合福祉センター(原町3-1-7クローバープラザ)

講師 高木良重さん(福西会川浪病院WOC看護師)

問い合わせ先 同協会福岡県支部

☎592-8757(☎兼用)

## 国保 いっしょ

### 退職者医療制度

国民健康保険に加入している人で、現在、厚生年金や共済年金などの受給資格がある人(年金加入期間が20年以上または40歳以降に10年以上あった人)とその被扶養者は、退職者医療制度で受診することになります。

該当する人は、必ず市役所に届け出てください。

届出に必要なもの

年金証書

国民健康保険証

印鑑

老人医療証を持っている人は届出の必要はありません。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 国保年金課

保担当

☎584-1111

☎584-1141



筑紫保健福祉環境事務所  
エイズ・性感染症の検査と相談

エイズと性感染症の検査を無料で  
行い、相談にも応じます。

日時 11月29日(火)

午前9時～11時、午後1時～8時

場所 同事務所1階予診室 大野  
城市白木原3-5-25

結果説明 12月6日(火)

午前9時～11時、午後1時～8時

申込方法 電話で予約する

匿名でも構いません。

なお、申込多数の場合は、人数を制限する場合があります。

申込・問い合わせ先 同事務所

☎(582)2522

☎(513)5598



幼児期からの歯の手入れ  
歯みがき教室

1歳以上の子どもとその保護者を対象に、歯科衛生士が歯みがきの正しいやり方を教えます。  
参加は無料です。

日時 11月30日(水)

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-1-20)

持ってくるもの 母子健康手帳

子ども用歯ブラシ

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051

「お誕生日おめでとう」  
12月生まれの赤ちゃん募集

12月生まれの赤ちゃんの写真を募集します。対象は3歳までで、応募多数の場合は抽選します。

申込方法 11月29日(火)必着までに、写真裏面に、氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書き、郵送する

12月15日号に掲載予定です。

申込・問い合わせ先 市報かすが

「お誕生日おめでとう」係

(〒816-8501春日市役所)

☎(584)1111

☎(584)1142



白水小学校建設

同小学校は、現在、校舎3階部分まで建ち上がり、内外装工事を行っています。11月からは、運動場の植栽工事も順次進めています。

また、通学路になる道路や水路の整備を進めており、信号機などの設置も警察へ要望しています。

白水小学校開校準備委員会では、開校後の教育内容を検討中です。主な特色として、「学校運営協議会を設置して、保護者や地域の人々の声を、積極的に学校運営に反映」「2学期制の導入も含め研究を行い、子どもたちがゆとりを持って学校生活を送れる環境を整備」「基礎・基本をしっかり身に付けさせ、一人ひとりに応じた学習の推進」「1年から6年まで系統的に英語教育を行い、英語によるコミュニケーション能力の育成」が考えられています。

周辺住民の皆様には引き続きご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

問い合わせ先 教務課

☎(584)1111 FAX(584)1153



ぜひ見に来てください  
福岡県障害者文化祭

障害者グループなどが、日頃の文化芸術活動の成果を披露します。

日時 12月3日(土)

午前10時～午後6時

場所 大丸パサージュ広場福岡  
市中央区天神1-4-1

内容

高校生による音楽演奏

障害者グループのステージ発表

障害者の社会参加などの紹介

盲導犬ふれあい活動など

問い合わせ先 同文化祭実行委員会

会事務局

☎(584)6070

☎(584)6069

春日市献血推進協議会  
献血にご協力を

治療に必要な血液は、すべて献血で賄われています。ご協力をお願いいたします。

対象 16歳～69歳の人

65歳以上の人は、60～65歳の間に献血をしたことがある人のみです。

日時 12月2日(金)

午前9時30分～正午

場所 天神山小学校体育館 天神

山(6-39)

問い合わせ先 同協議会 市福祉  
計画課内)

☎(584)1111

☎(584)3090

春日市社会福祉協議会  
平成17年度福祉公開講座

福祉について考える公開講座です。参加は無料で、託児も行います。

期日・演題・講師

11月26日(土)

「権利や財産を守る身近なしくみ」成年後見制度について」

黒木文康さん(リーガルサポート社員司法書士)

11月28日(月)

「子ども・本・おとな」絵本から育つ力

前園敦子さん(子どもの本専門)

店エルマー)

時間 午後1時30分～3時30分

場所 社会福祉センター 大会議室

(昇町3-10-1)

定員 各100人(申込先着順)

申込方法 11月15日(火)以降に電話かファックスで、住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える託児希望者は21日(月までに申込)

利用できるだけ公共交通機関を利用してください。

申込・問い合わせ先 同協議会

☎(581)7225

☎(581)7258





## 春日公民館 パソコン教室

初心者を対象に、ワードを使った文章作成やエクセルを使った家計簿作成を教えます。  
講座名・日時

ワード講座

12月5日～21日の月・水曜日  
午前10時～正午

夜間エクセル講座

12月5日～21日の月・水曜日  
午後6時～8時

エクセル講座

12月6日～22日の火・木曜日  
午前10時～正午

受講料 1万5000円(教材費含む)

申込方法 11月17日(木)～24日(木)

に、電話かファックスで、氏名、連絡先、講座名を伝える

申込・問い合わせ先 同公民館

☎(571)4149

☎(571)7921

## 社団法人つくし青年会議所

### 講演会・パネルディスカッション

「筑紫ルネッサンス・序章」九州国立博物館でこのまちを変える「をテーマに、博物館開館後のまちづくりを考えてみませんか。」

入場は無料です。  
日時 11月22日(火)

午後6時～8時55分

(受付 午後5時30分～)

場所 筑紫野市生涯学習センター  
(筑紫野市二日市1-9-13)

内容

講演「誇りあるわがまちの歴史」  
味酒安則さん(太宰府天満宮文化研究所主管学芸員)  
パネルディスカッション

コーディネーターは、林田ス

マさん(フリーアナウンサー)です。

定員 200人(申込先着順)

申込方法 11月15日(火)～20日(日)に、電話かファックス、ホームページで住所、氏名、電話番号を伝える

番号を伝える

申込・問い合わせ先 同会議所

☎(924)8338

☎(921)2906

http://tsukushi.or.jp/2005/bunka/index.html

## 春日市国際交流協会

### 世界の料理講座

「コロンビアのお菓子&サンングリア」をテーマに、コロンビア出身のアンヘラ・ピンソンさんが料理を教えます。

日時 12月11日(日)

午後1時30分～4時

場所 クローバープラザ調理室  
(原町3-1-7)

参加費 一人1000円

同協会会員は半額です。

定員 30人(申込先着順)

申込方法 11月30日(水)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同協会

☎(572)1383 (FAX兼用)



## AMI フリースタイルダンススキップ

小学生が対象です。ヒップホップやハウス、ストリートなどのダンスを踊ってみませんか。

日時 毎週水曜日

午後5時～7時

場所 いきいきプラザアリーナ  
(昇町1-120)

会費 月額2500円

別途、入会金2000円(が)

必要です。

問い合わせ先 秋吉  
☎090(3327)3314  
☎926(5928)

## にんじん畑

今月の健康料理

### お豆腐の茶碗蒸し

一人分: 137kcal

今回は、卵の代わりに豆腐を使ったヘルシーな変わり茶碗蒸しです。

材料(4人分)

木綿豆腐(水気を切る)..... 1/2丁  
生しいたけ(みじん切り)..... 4枚  
えび(背わたと殻を取る)..... 8尾  
ぎんなん(殻を取る)..... 8個

かまぼこ(薄切り)..... 4切れ  
山芋(粗みじん切り)..... 30g  
とろけるチーズ(1cm角)..... 4枚  
さやいんげん(ゆでて2等分) ... 2本  
レモンの皮(千切り)..... 少々

あん

だし汁..... 1カップ  
みりん..... 小さじ2  
薄口しょうゆ..... 大さじ1  
かたくり粉..... 小さじ1  
水..... 小さじ2

#### 作り方

豆腐としいたけをボールに入れて混ぜる。

茶碗蒸しの器の中にラップを敷き、を4等分してそれぞれの器に入れる。

にえび、ぎんなん、かまぼこ、山芋、チーズを乗せて、ラップを



絞って茶巾状にし、輪ゴムで結ぶ。器に入れたまま、15～20分中火で蒸す。

あんを作る。出し汁を煮立て、みりんと薄口しょうゆを入れる。水で溶いたかたくり粉を回し入れて、とろみを付ける。

のラップを抜き取り、をかけ、レモンの皮といんげんを飾る。  
(春日市食生活改善推進会)



## 追加募集 「春日市のお宝文化百選」

市内の自然、景観、動物、植物、建物、風習、史跡などのすばらしい歴史や文化資源、地域の自慢を募集しています。自薦・他薦、有名・無名は問いません。地域のお宝と言え、自慢のもの、おすすりめなどを紹介してください。

例えば・・・  
長い歳月をかけて見事なトンネルを形作っている、地域自慢のケヤキ並木  
古くから地域住民の手で守られてきた隠れた名所など



応募方法 平成18年3月31日(金)必着(までに、直接窓口か、ファックス、Eメールで推薦するもの、理由、住所、氏名、電話番号を伝える  
応募・問い合わせ先 社会教育課  
「お宝探偵局」(大谷6-24ふれあい文化センター内)  
☎(575)41221

☎(593)7380  
✉sakai@city.kasuga.fukuoka.jp

## 取扱店を募集します 指定ゴミ袋取扱店説明会

平成18年4月1日からの新しいゴミ袋の取扱店を募集します。登録を希望する商店は、説明会に参加してください。  
日時 11月25日(金)  
午後2時～3時30分

場所 市役所大会議室  
お問い合わせ先 環境対策課  
☎(584)1111  
FAX(584)1147

## 参加者募集 第29回朝日アマ将棋名人戦

日時 11月20日(日) 午前10時～(受付 午前9時～9時40分)

場所 クロアパークプラザ508会議室(原町3-1-7)  
部門 A級 B級 C級 小学生級  
各クラス3位までを表彰します。なお、A級の上位2人は、来年3月の全国大会に出場できます(交通費など主催者支給)。  
申込方法 当日会場申し込み  
お問い合わせ先 日本将棋連盟筑紫野支部  
☎(921)7222  
FAX(922)1181

土地家屋調査士、弁理士、不動産鑑定士が相談に応じます。  
予約は不要です。  
期日 12月3日(土)  
受付時間 午前10時～午後3時30分

場所 福岡市健康づくりセンター  
あいれふ10階講堂(福岡市中央区舞鶴2-5-1)

相談内容 多重債務 リストラ・賃金などの労務トラブル 年金 労災 相続 法人設立 不動産 特許 在留資格 離婚 交通事故 高齢者・障害者の相談  
問い合わせ先 福岡専門職団体連絡協議会  
☎(641)2501  
FAX(641)2503

## 気軽に相談してください 年金ダイヤル

年金に関する電話相談に応じる「年金ダイヤル」を開設しました。一般固定電話(携帯電話を含む)の場合、一律市内通話料金で利用できます。ぜひ利用してください。  
電話機に何らかの設定をしている場合やPHSからは利用できない場合があります。  
相談電話番号

年金請求などの相談 ☎0570(05)1165  
年金受給者の相談 ☎0570(07)1165

## 「無料点検」に注意!

～悪質商法被害に遭わないために～

「床下や屋根などを無料で点検します」と訪問して家を点検し、「このままにしておくで大変なことになる」などと不安をあおって、リフォーム工事を売り込む「点検商法」による被害が後を絶ちません。

また、住宅の工事以外でも、同様の手口で布団や浄水器を販売する事例も挙がっています。

「商品・サービスの販売勧誘」という目的を隠して訪問することは、特定商取引法で禁止されています。このような悪質商法被害に遭わないよう、日頃から気を付けましょう。

### 被害に遭わない心構え

訪問業者を家に入れない。また、その場ですぐに契約しない。

契約する前に、複数の業者から見積りを取ったり、一般の店舗で販売されている商品と比較したりするなど、十分に検討する。

家族や友人などに相談する。

### 契約の取り消しが可能です

契約してしまった後でも、8日間は契約の取り消し「クーリング・オフ」ができる場合があります。まずは、相談してください。

### 消費生活相談

困ったときは、一人で悩まず、相談してください。

相談日 毎週月・水・金曜日

時間 午前10時～午後3時

場所 市役所市民相談室

問い合わせ先 地域づくり課

☎(584)1111 FAX(584)1153



### 無料相談

### くらし・事業なんでも相談会

行政書士、社会保険労務士、弁理士、公認会計士、税理士、司法書士

社会保険庁  
控除証明書を送付

平成17年分の所得申告から、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する際に、保険料の納付を証明する書類の添付・提示が義務付けられるようになりました。このため、同庁は控除証明書を送付しています。申告の際に使用してください。

詳しくは問い合わせください。  
問い合わせ先 同庁コールセンター

☎0570(00)9911

販売しています  
大野城市史

「大野城市史」が全巻完成し、販売しています。

内容

資料編 1 272ページ  
市内に残る江戸時代から明治期の文献資料を整理し、解説  
通史編上巻 1 140ページ  
自然、原始、古代、中世、近世  
通史編下巻 1 484頁  
近代(明治、昭和前期)、現代(戦後、現在)の行財政、農商工、教育文化

金額 一巻5000円

「民俗編」708ページ、3500円と「大野城市のいしぶみ」(466ページ、2500円)も販売中です。

販売場所 大野城市役所3階行政資料室 大野城市曙町2-1

2-1)

問い合わせ先 同市役所秘書広報課

☎(501)2211

FAX(573)7791



製造業者の皆さん  
統計調査にご協力を

12月～平成18年1月にかけて、平成17年工業統計調査を行います。期間中に調査員が訪問しますので、12月31日現在のご調査票に記入して渡してください。

調査票の内容は、統計法に基づいて、秘密が厳守されます。正確に記入してください。

問い合わせ先 地域づくり課

☎(584)1111

FAX(584)1153

糖尿病を予防しよう(その1)

11月7日～13日は全国糖尿病週間です。この機会に、糖尿病について考えてみましょう。

増えている糖尿病患者

現在、日本で糖尿病が強く疑われる人は約740万人。可能性がある人を含めると1,620万人と推定されます。平成9年の調査結果に比べ、

予備軍を中心に250万人増加。これは、成人の約6人に1人に当たり、年々増えています。治療を受けない人が問題に

糖尿病が強く疑われ、治療が必要とされる人の約半数が、受診していません。糖尿病は、初めのうちは、痛みなどの自覚症状がありません。そのため、検査で血糖値が高く、治療が必要といわれても治療を受けない人が多く、問題になっています。

怖い合併症

糖尿病を治療せず放置していると、5～10年で、糖尿病特有の合併症が表れます。血糖値の高い期間が長いほど、合併症を起こしやすくなるので、血糖値が高いと指摘されたら、早めに治療することが大切です。

糖尿病の3大合併症

糖尿病性網膜症  
網膜の血管が傷み、悪化すると網膜はく離を起こす。日本の後天性失明原因第1位。

糖尿病性神経障害  
神経が侵され、手足などがしびれ、知覚が鈍くなる。症状が進むと足の指などが壊疽を起こし、切断しなければならぬ場合も。

糖尿病性腎症  
腎臓の血管が傷んで腎機能が低下し、尿にたんぱくが出る。進行すると尿毒症を引き起こし、人工透析が必要となる場合も。

糖尿病の危険因子

糖尿病には、体質・遺伝因子(と、生活習慣環境因子)の

糖尿病危険度チェック

- 家族や親戚に糖尿病の人がいる
- 太っている
- つい食べ過ぎてしまう
- 運動不足である
- ストレスを感じることが多い
- 甘い飲み物や菓子類をよく食べる



2つが大きく関係します。体質は変えられませんが、生活習慣に気を付けることで、糖尿病発症の確率を下げることは可能です。

右の危険度チェックで✓がたかさん付いた人は、必ず、年1回は健康診断を受けましょう。

次回は、糖尿病の予防法を紹介します。(健康課)

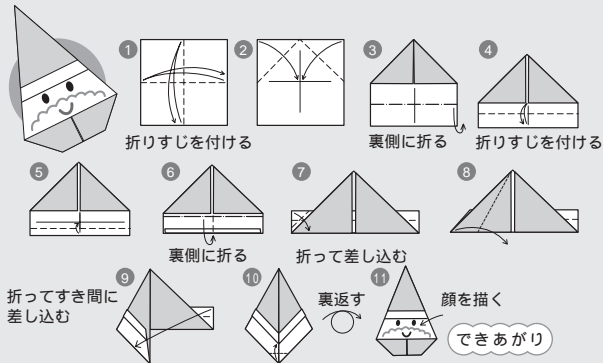


## ためしてみよう

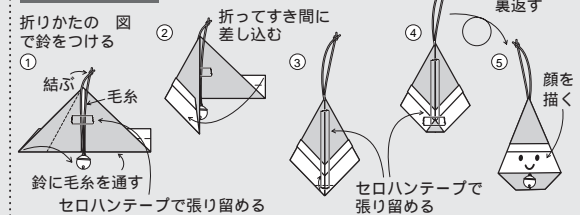
### 折り紙で作るミニサンタクロース

もうすぐ楽しいクリスマスがやってきます。やさしいサンタさんは子どもたちのアイドル。折り紙で、とんがり帽子のかわいいミニサンタクロースを作ってみましょう。鈴のついた毛糸をはれば、ツリー飾りやマスコットにもなります。

#### 折りかた



#### マスコット



## ふれあいひろば

春日原保育所(春日原北町1-3-2) ☎(571)0153

JR春日駅近くにある同保育所は、昭和45年に開所して以来、たくさん子どもたちと保護者、おじいちゃん、おばあちゃん、そして地域の人たちとの「出会い」と「交流」の場となっています。中でも、子育て支援として始めた「なかよし会」は、すでに6年目を迎え、毎回30組ほどの地域の親子の参加があります。今後も地域の中で愛される保育所として、がんばっていきます。

現在、園児数は125人。カンガルー保育の理念(ぬくもりのある保育)を大切にしながら毎日の中で、子どもたちはのびのびと生活や遊びを楽しんでいます。



# カンガルー通信

春日市子育て支援センター  
須玖南2-120 春日市すくすくプラザ内  
☎584-1010 ☎584-7739  
<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/>



## たんぽぽメール

たんぽぽルームでは、ボランティアサポーター、市の保育士、子育て支援センター相談員、ファミ・サポアドバイザーが、子育てサポーターとしてみなさんを見守っています。子どもに関することなど、わからないことなどがあれば、気軽に相談してください。

#### 名札をつくらう!

利用者の皆さんから、「たくさんの人たちと友達になれるように利用者の名札を作っては・・・」という提案がありました。

そこで、現在、子どもの遊びに差し支えなく安全な名札を検討中です。いいアイデアがあれば、ぜひスタッフまで。



## 子育てワンポイント

### トイレトレーニング

「子どものオムツをはずすのはいつ頃がいいのか」「どうしたらうまくはずせるか」。心配ですよね。子どもは発達上や生理的成熟の視点から、2~3歳の間に意識的に排尿を操作できるようになると言われています。この頃が、オムツをはずすのにちょうどいい時期なのです。

#### トレーニングをやってみよう

オマルや小さなトイレに慣れさせる。

この時、保護者が子どもに何を望んでいるかがわかるように、言葉や動作で知らせる。「オムツにおしっこ出なかったね。トイレでおしっこしてみようね」など子どもがトイレに行きたいことを言葉にしたら喜ぶ。

言葉以外のサイン(「足を固く閉じる」「落ち着きなく歩きまわる」など)にも注目して、トイレに誘ってみる。

失敗した後でも、教えてくれたことを喜ぶ。

失敗しても子どもを責めず、さりさりと対応する。





循環型社会をみざして

## 環境フェア・ガレージセールを開催

無駄を省きリサイクル社会を進めようと、10月9日、市役所で、子どもエコクラブサポーターの会と市主催の「環境フェア」と、春日市生活環境組合連合会主催の「ガレージセール」が行われました。

環境フェアの「環境シンポジウム」には、発言者として、子どもエコクラブサポーターの会会長や生活環境組合連合会会長、グリーンコープ生協ふくおか部長などが参加。「循環型都市づくりを目指して」と題して、現状や課題、ごみ減量の方法やアイデアなどについて、活発に議論しました。

同フェアでは、「循環を目指そう」をテーマに、市内の子どもエコクラブのうち10団体が展示も行い、来場者に、環境保護の大切さをPRしていました。

また、市民駐車場で行われたガレージセールには131店が出店。多くの人で賑わいました。



科学の不思議にワクワク!ドキドキ!

## ふしぎとあそびの科学展

ふれあい文化センターとスポーツセンターで、10月16日、「ふしぎとあそびの科学展」が行われました。これは、子どもたちに楽しみながら科学に親しんでもらおうと、ふれあい文化センターが福岡県青少年科学館の協力で行ったものです。当日は、小学生を中心に1,412人が会場を訪れました。

特に、体験コーナーは、順番待ちが出るほどの大盛況。空気の力で浮くミニホバーや、てこの原理を感じるミニシーソーなど、体全体で体験できる展示物に、歓声が上がりました。また、実験コーナーでは、液体チッ素を使って、バラやスーパーボールを凍らせる実験や、風船ロケットを作る科学工作教室が行われました。

目の前で起こる不思議な現象に、子どもも大人もクギ付け。目を丸くして驚いていました。



市の人口	10/15 現在
総人口	110,058人
女 56,148人	男 53,910人
世帯数	43,307世帯

### 表紙の写真

10月13日のすくっ子広場「博多にわか」の様子。環境フェアでの披露を目前に控え、環境問題を題材にした博多にわかの特訓に励んでいました。

## 奴国史真館

鉄製鎌

奈良時代の鉄製の鎌。石尺遺跡(下白水南3丁目)の土坑から出土しました。

薄い鉄板の両端を折り曲げ、その長方形の板を挿し込んで柄にし、この部分を握って稲穂を摘むので、「手鎌」とも呼ばれています。

穂摘には石包丁が使われていましたが、弥生時代後期以降になると、この鉄製鎌が使われるようになりました。

(奴国の丘歴史資料館)



刃の幅13.2cm。柄の木質がわずかに残っている。